

蔵出しお宝ニュース

— 第 52 号 —

三原市歴史民俗資料館では、所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。本紙では、資料館内で永らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と行事の案内・紹介などを随時行って参ります。

「なつかしの絵はがきと古写真展」開催中



現在、資料館 1 階展示室にて「なつかしの絵はがきと古写真展」を開催しております。

かつて、三原市内の名所や旧跡などを印刷した絵はがきが折々に製作されました。資料館はその絵はがきと、昔の三原市内の風景を撮影した古写真パネルを多数所蔵しています。

今回の展示では、絵はがきや古写真パネルを通して、三原の移り変わりを多くの人々に広く紹介することで、次の世代に継承することを目的としています。

絵はがきは、三原の遠景や沼田大橋、宗光寺や御調八幡宮、三原城跡、戸塚孝三郎が描いた三原の風景などが印刷されたものを展示しております。

古写真パネルは、昭和 3（1928）年に撮影された三原町役場〔のちの市役所・商工会議所〕や、昭和 33（1958）年に撮影された国道 2 号線改修工事〔古浜町から城町付近〕などです。国道 2 号線改修工事の古写真には、塩田の風景も写っており、町の変遷がよくわかる 1 枚です。9 月 14 日（月）の始まり以来、多くのご来館者で賑わっております。特に、当時の町並みをご存知の方は、古写真パネルを前に懐かしい話で盛り上がっておられます。



（上）企画展の様子

10 月 18 日（日）まで開催しております〔10 月 12 日（月・体育の日）は休館日〕。気候も過ごしやすくなってきましたので、ぜひ資料館においでください。

「甲冑・打掛を着てみよう！」を開催します

10月24日（土）・25日（日）に三原市生涯学習フェスティバルが開催されます。中央公民館や三原リージョンプラザを中心に各施設趣向を凝らした催しが盛りだくさんですが、資料館では1階ロビーにて無料体験コーナー「甲冑・打掛を着てみよう！」を10時から15時まで行います。



時代劇で役者さんが甲冑や打掛を着ている場面をよく見かけますが、皆さんは実際に甲冑や打掛を着てみたことはありますか？ぜひカメラをご持参いただき、昔の人になりきって記念撮影などをなさってください。

毎年恒例の賑やかな行事で、多くの皆様が楽しんでおられます。

また、正面玄関前にて大餅つき大会を行います。つきたての美味しいお餅をきなこ味で召し上がっていただきます。お一人様1個限りで無料配布いたします。ご遠慮なくお召し上がりいただき、資料館内をご見学ください。



三原市生涯学習フェスティバル

甲冑・打掛を着てみよう！

会期：平成27年10月24日（土）・25日（日）

場所：三原市歴史民俗資料館 1階ロビー

時間：10:00～15:00

参加費：無 料

大餅つき大会

会期：平成27年10月24日（土）

① 11:00～

平成27年10月25日（日）

② 11:00～ ③ 14:00～

場所：三原市歴史民俗資料館 正面玄関前

※ 先着順で無料配布いたします。

お一人様1個まで。なくなり次第終了です。

おき 置 ぞこ 存 しゆん 春 じゆう 秋



掛物 常陰 筆 大根の図
花入 唐銅鶴首
花 季のもの

発行 平成27（2015）年 10月7日

〒723-0015 三原市円一町二丁目3番2号

三原市歴史民俗資料館

TEL 0848-62-5595

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用されないようお願い申し上げます。